

デザイン・カラー・ネーミングすべてが新しくなった
人気のシュヴァートシリーズ第二世代

SCHWERT

REGNITZ

シュヴァートレグニッツ

ショーク 096-6746-2859 048-688-7555 052-777-4512 www.wcwf-wheels.co.jp

PHOTO・伊勢馬場謙次 TEXT・武田真吾 車両協力/リファクト 0795-20-7482

**卓越した技術が可能にした
水がイメージの曲線と曲面**

ワリーの人気シリーズ「シュヴァート」は、2007年に「Pセザンヌ」からスタートして、ワリアンツやシュヴァートからスタートした「ロン」や「シュヴァート」からスタートした「タニシ」や「ヴェル」など、多くは2018年から始まる。その中でも、SSC 115SC6と「Pセザンヌ」からスタートした「シュヴァート」からスタートした「シュヴァート」まですべてを「新レグニッツ」は20本のスポークで構成する「デザイン」が特徴。そのスポークは「シュヴァート」伝統の刻の造形を「1.5mm」なら、鋳造製法でしか成し得ない曲線と曲面を取り入れることで、流れる水とイメージした曲線を作り上げている。カラーリングは、美しい曲線を走るように特別加工は行わず、柔らかい水とイメージする「シルバー」や「ブラック」系の色を用いる。センターには「シュヴァート」のデザインにより、カスタムカラー「ダイア」も可能だ。

シュヴァートレグニッツ

- サイズ 19×7.5J～21×12.5J
- 価格 6万9000円～11万5000円
- カラー フリリアンドシルバーブラック、シルキーリッチシルバ
- 構造 2ピース



スポーク先端の天面の幅はわずか4mm。ワーク史上最狭のスポークにラックされるほど、ワークの卓越した製造技術が光る。

スポークは天面から側面まで曲線と曲面で構成。そのたゞいはいは流れる水がイメージしたもので、ネーミングのレグニッツはドイツの地名に由来する。

センターパートで大きくアールを効くラインは、現代の鋳造技術でしか成し得ない曲線と曲面で構成。新しいシュヴァートの大きな特徴でもある。

リムに縁の付いたステップリムは21インチと20インチに設定。深いリムと組み合わせれば、圧倒的な立体感と走行感をアピール可能。



装着サイズ F21×9.0J IN38
R21×9.0J IN38
装着タイヤ 235/30-21

